



2026ver.

人事院 のすすめ

どんな職員が働いているの？
どんな仕事をしているの？

若手職員がお答えします！

目次

私たちの働く部署	・ ・ ・ ・ ・ p1
職員紹介	・ ・ ・ ・ ・ p2
特集 若手職員に聞きました！	
官庁訪問で心がけていたことは？	・ ・ ・ p16
人事院HP、SNS一覧	・ ・ ・ ・ ・ p18

私たちの働く部署

官房部局

人事院の司令塔
(組織マネジメントと
国際協力・国際交流)

人材局

明日を担う人材の
確保・育成

職員福祉局

多様な人材が、健やかに、
安心して働くことができる
勤務環境の整備

給与局

社会の変化に応じた
適正な給与の実現

公平審査局

職員救済の
セーフティネット

国家公務員 倫理審査会事務局

国民の信頼に応える
公務員倫理の実現

地方事務局(所)

人事行政の最前線

公務員研修所

行政官の能力と信頼関係
を最大限にする研修を
創り出す

Profile



野球観戦に行ったときの様子です。

所属部署

官房部局総務課

専攻

法学

公務員試験の勉強期間

6か月

試験区分

総合職

併願先

県庁、裁判所事務官

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

記者発表の準備、記者レクチャーへの陪席、報道状況の確認といった報道関係業務や、SNSを通じた情報発信、学生・生徒の職場見学対応、年次報告書（いわゆる白書）の刊行といった広報関係業務を行っています。

Q. 人事院を志望した理由は？

高いレベルでの行政サービスの提供には、サービス提供者である公務員が「元気」である必要性を痛感する体験がありました。そこで「公務員を元気に 国民を幸せに」という人事院のミッションに共感し、志望しました。

Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

上司の方が積極的に挑戦を後押ししてくださったときです。若手でも参加可能なプロジェクトチームへ参加してみたいと相談したところ、「成長につながるから頑張るね」と温かく背中を押してくださいました。

人事院を志望する受験者にひとこと！

一次試験から官庁訪問まで長丁場ですが、ここまでに積み重ねた努力を信じて臨んでください！皆さんと一緒にお仕事できることを楽しみにしています！



Profile



春～秋はライブ、冬はスノボに行っています。

所属部署

官房部局総務課

専攻

認知心理学

公務員試験の勉強期間

1年3か月

試験区分

一般職

併願先 政令市、国税専

門官、裁判所事務官など

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

国会議事堂の参議院別館で、国会の情報収集や議員事務所等からの各種依頼の窓口を担当しています。人事院は大臣などがおりませんが、総裁や幹部職員が国会で答弁する機会があり、その際の国会事務局・議員事務所との調整等も行っています。

Q. 人事院を志望した理由は？

国家公務員は広く国民の生活を支えています。その国家公務員を支えることで、私自身も広く社会全体に貢献できると思ったからです。特に、人事制度は働く上でのモチベーションの一因になり得ると思ったため、志望しました。

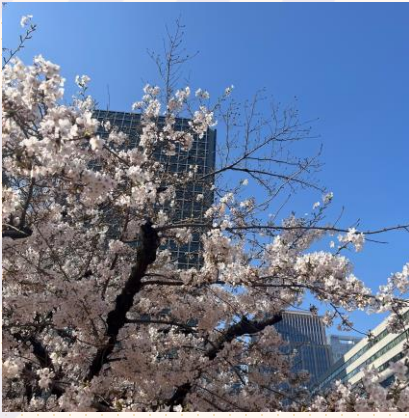
Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

「やってみたい」と思ったことはまずやらせてくれるという風土があるところです。班内の一部業務を自動化してみたいと思ったときに、まずはそのシステムを作らせていただき、その後、実用化に向け前向きに検討していただいたときは特に感じました。

人事院を志望する受験者にひとこと！

人事院に興味を持っていただきありがとうございます。人事院の所掌範囲は限定的ですが、人事行政という分野は非常に興味深いと思いますので、ぜひHPやパンフレットも覗いてみてください！

Profile



採用日に撮影した思い出の桜です。皆さんにも桜咲きますように 🌸

所属部署

官房部局人事課

専攻

哲学

公務員試験の勉強期間

1年

試験区分

一般職

併願先

県庁、東京特別区

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

人事院を就職先の一つとして知っていただくための採用募集活動を担当しています。自身が魅力的に感じた職場（人事院）を、学生さん等に知っていただくことは、前向きな楽しいお仕事だと思う一方で、就職先を選ぶという、人生において重要な決定に関わる責任のあるお仕事だと感じています。

Q. 人事院を志望した理由は？

各府省の説明会に参加する中で、志をもって国民のために尽力する魅力的な職員と出会いました。そんな中で、人事院の説明会にも顔を出してみたところ、「あなたが素敵だと思う国家公務員ひとりひとりを支えるお仕事が人事院ではできるんだよ」と教えてもらい、やりがい重視で人事院を選びました。

Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

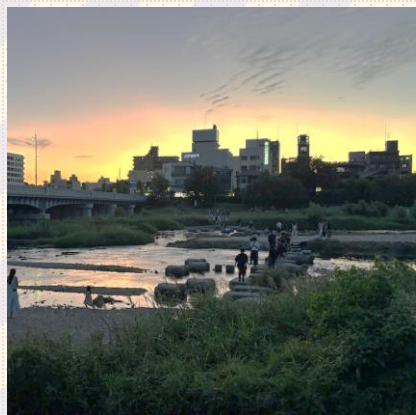
職員の雰囲気の良いを感じる時です。人事院職員は、「国家公務員（という、がんばる人）を支えたい」という思いが共通しているからか、何気ない会話からお仕事の話まで、いろいろな場面で親切で丁寧な職員が多いと感じています。そういった意味で、“日々”、人事院に入って良かったと思っています。

人事院を志望する受験者にひとこと！

人事院を就職先として考えている方にこそ、人事院“以外”の国家公務員のリアルな声を説明会等で知っていただきたいと思っています。人事院職員になった後、大変なときでも踏ん張れる、大きな原動力になります。



Profile



川沿いや海沿いを歩くのが大好きです！

所属部署

官房部局人事課

専攻 社会・
臨床心理学

公務員試験の勉強期間

1年

試験区分
一般職

併願先 東京特別区、
市役所、民間企業

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

官庁訪問対応や採用パンフレットの作成等の採用募集活動や、人事院を退職された方の業績をたたえる式典（栄典・表彰）実施のための事務を担当しています。院内職員の採用から退職まで、全てのライフステージに携わっています。

Q. 人事院を志望した理由は？

国家公務員の退職者の増加を取り上げた報道を目にして、「よい施策を作るには、内部で働く人をケアする存在も必要。私も“内部で働く人（＝国家公務員）”を支える存在になれたら。」と思い、人事院を志望しました。

Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

院内外を問わず、業務で関わる方々の温かさを感じたときです。「この優しい方々のために、これからも人事院職員として『国を支える“国家公務員”を支える』ための業務に励んでいこう」と自分を奮い立たせてくれます。

人事院を志望する受験者にひとこと！

まずは冊子を手にとっていただき、ありがとうございます！
今後もぜひ説明会や座談会に足を運んで、色々な職員の話を書き、
「人事院」を知っていただけたら嬉しいです。みなさんとお会いできることを心待ちにしています！



Profile



いろいろな豆を試すのにハマっています。

所属部署

官房部局人事課

専攻

心理学

公務員試験の勉強期間

1年6か月

試験区分

一般職

併願先 法務省専門職員、家庭裁判所調査官など

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

人事課給与班は、人事院職員の給与支給や勤務時間管理に関する事務を行う部署です。毎月の給与計算や諸手当（通勤手当や住居手当など）の認定のほか、勤務時間や休暇の制度に関しての周知や管理担当部署からの照会対応などを日々行っています。

Q. 人事院を志望した理由は？

国家公務員が働きやすい環境を作る、という人事院の役割に魅力を感じたからです。他の官庁とも迷っていたのですが、官庁訪問や説明会等で人事院職員の人柄に魅力を感じ、最終的に志望することにしました。

Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

ワークライフバランスに対しての意識が高いことです。入庁する前は、国家公務員というとややブラックなイメージを持っていましたが、休暇を取得しやすかったり、残業が増えないよう声かけがあったり、思っていた以上に働きやすいと思いました。

人事院を志望する受験者にひとこと！

人事院の仕事は国民に対して「役に立った」と直接実感することは少ないですが、国家公務員の基礎を作る上で非常に大切な仕事です。きっと入庁して良かったと思える職場ですので、皆様と一緒に働けることを楽しみにしています。

Profile



職場の同期でよく旅行やドライブに行くのですが、富士山の近くでキャンプをした際の写真です。

所属部署

人材局企画課

専攻

法学

公務員試験の勉強期間

3か月

試験区分

一般職

併願先

県庁、民間企業など

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

国家公務員の任用・試験制度について企画立案等を行っています。具体的には、採用・昇任・試験などに関する施策の検討や法令改正、各府省や地方自治体からの制度照会への対応業務です。

Q. 人事院を志望した理由は？

「人」と関わる仕事に興味があり、たくさんある行政機関の中でも人事院はまさに「人」と関わる仕事と思い、志望しました。また、どの業務内容についても関心が高く、人事院の行う施策の影響度の大きさ（国家公務員だけでなく地方公務員や民間企業にも影響）というスケールの大きい仕事ができることも志望した理由の1つです。

Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

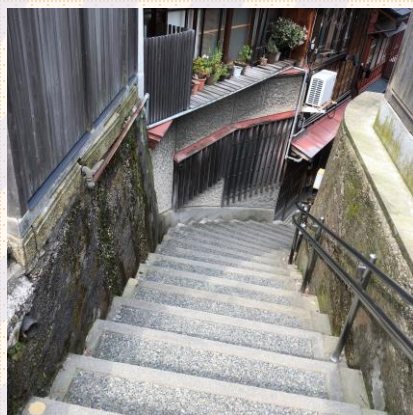
若手でも色々なプロジェクトや施策の検討にチャレンジすることができ、それらの場でも積極的に議論に参画し、意見を出すことができるので成長できる環境にあるところです！

人事院を志望する受験者にひとこと！

他の省庁と比べると小規模な省庁かもしれませんが、人事院でしかできない仕事がたくさんあります！多くの国家公務員や国家公務員志望者と関わる機会があり、人と関わるのが好きな方にはおすすめです。



Profile



こういう道に迷い込むのが好きです。

所属部署

人材局研修推進課

専攻

行政学

公務員試験の勉強期間

7か月

試験区分

一般職

併願先 県庁、東京特別区、市役所など

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

国家公務員が海外に留学する制度の運営をしています。具体的には、留学する職員の選抜、留学前研修の実施、留学報告書の確認などを行っています。各省庁の留学事務担当者とも連携して留学者をサポートしています。

Q. 人事院を志望した理由は？

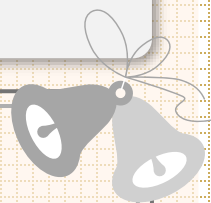
どの省庁の業務にも興味があったので、人事院職員になれば間接的に関われる（支援できる！）と思いました。また、大学時代のシゴデキの先輩が人事院に入庁していたので、人事院に対する憧れみたいなものもありました。

Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

若手職員でも、大きい仕事を任せてもらえること、異なる意見を言っても尊重してもらえる環境であることです。また、優しい人ばかりですし、テレワークやフレックスを積極的に利用する雰囲気があるので、働きやすいです。

人事院を志望する受験者にひとこと！

迷ったら、仕事内容と同じくらい、そこで働いている「人」を見るのがいいと思います。どんな人と一緒に働きたいかを考える中で、人事院が選ばれたら嬉しいです。



Profile



週末はプラモデル制作を楽しんでいます。

所属部署

人材局試験専門官室

専攻

法学

公務員試験の勉強期間

1年

試験区分

総合職

併願先 裁判所事務官、

国家一般職、東京特別区

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

国家公務員採用試験のうち、主に法律科目の多肢・記述式試験の問題案の作成・検討を担当しています。他省庁の行政官や大学教員の先生方と共に問題案を作成しており、検討を円滑に進めるべく、関係者間の連絡調整や問題案の論点整理を行っています。

Q. 人事院を志望した理由は？

就職活動に当たって、人を支える仕事がしたいと思いつつも、自身に何ができるのか葛藤がありました。その中で、社会の制度を設計する公務員を多様な角度から支える人事院の立ち位置に魅力を感じたため、志望しました。

Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

意思決定に加わる実感を得るときです。試験問題は誤り厳禁であり、問題の成立に影響しかねない論点を指摘し、方針を示せたときに特に充実感があります。意見（異見）を受け入れて議論してくださる方が多く、前向きに業務に取り組んでいます。

人事院を志望する受験者にひとこと！

人事院は、一見して分かりにくい官庁ではありますが、多様な業務が広がっています。是非対面で人事院職員と対話する場に足をお運びいただければと思います！

Profile



実家で育てていたパッションフルーツです！

所属部署

人材局試験専門官室

専攻

農学系

公務員試験の勉強期間

1年

試験区分

総合職

併願先 国家一般職、

県庁、大学院進学

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

国家公務員採用試験の作成、記述式による試験の採点、試験結果の分析などを行っています。試験が適正かつ公正に行われるように、また、多様で有為な人材が確保できるように、「よい試験問題とは何か」を日々考えています。

Q. 人事院を志望した理由は？

採用・給与・福利厚生などの制度を通じて国家公務員を支えるという、「縁の下の力持ち」を体現したような組織であるということと、それらの制度が巡って自分たちのためにもなるということに魅力を感じたからです。

Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

自分の強みを活かせていると感じたときです。専門性を活かして作成した問題が、成案として出来上がったときにやりがいを感じます。また、その試験が無事に実施されたときに非常に達成感を感じました。

人事院を志望する受験者にひとこと！

国家公務員試験から官庁訪問まで、非常に長い道のりだと思いますが、皆様が自身の力を最大限発揮できることを祈っています。是非人事院でお会いしましょう！



Profile



大学時代の友人との旅行先での一枚です。

所属部署

給与局給与第一課

専攻

政治学

公務員試験の勉強期間

1年

試験区分

一般職

併願先

東京都庁、財務専門官

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

給与第一課において、課内の職員が円滑に業務できるよう、出張手配や備品の管理、国会対応などの庶務業務を担当しています。

Q. 人事院を志望した理由は？

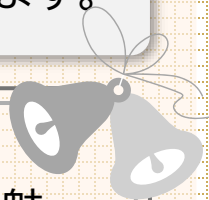
公務を支える「人」に直接的に貢献できる業務に魅力を感じたことです。公務員一人ひとりが安心して職務に専念できる環境を整えることは、行政サービスの質を高めるうえで不可欠であり、その基盤を担う人事行政に携わりたいと考えました。

Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

一緒に働いている職員の温かさを感じる時です。日々の業務において丁寧なアドバイスや声掛けを受ける機会が多く、安心して挑戦できる環境の中で、自身の成長を実感できています。

人事院を志望する受験者にひとこと！

人事行政に一貫して携わることができる点が人事院の魅力の一つだと思います。皆さんと一緒に働けることを楽しみにしています。



Profile



好物のオムライスの
写真です！

所属部署

給与局給与第二課

専攻

統計学

公務員試験の勉強期間

約2年

試験区分

一般職

併願先 国税専門官、
裁判所事務官、地方自
治体

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

各府省の級別定数※の審査業務をしています。各府省の担当者から業務内容や職務の困難度等を聴取し、職員の適正な勤務条件が確保されるように取り組んでいます！

※「職務や責任の重さごとの等級」に分け、それぞれの等級に何人まで配置できるかを決めた人数枠のこと

Q. 人事院を志望した理由は？

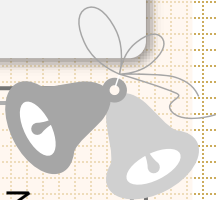
説明会や官庁訪問を通じて、職員の方の穏やかかつメリハリがある人柄がとても魅力的だったからです。またどんな仕事をとっても人を支える面が大きいことも志望した理由の一つです！

Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

職員の方々がとにかく温かいことです。周りにも気軽に相談できる雰囲気や、若手の意見を尊重してくださることも人事院の魅力だと感じます！

人事院を志望する受験者にひとこと！

人事院は若手のうちから様々なことにチャレンジ出来る職場です。説明会にお越しただけであれば、きっと人事院の魅力が伝わると思います！



Profile



パフェ巡りが趣味です。

所属部署

公平審査局調整課

専攻

政治学

公務員試験の勉強期間

1年6か月

試験区分

総合職

併願先

東京特別区、県庁

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

職員救済の最後の砦として、勤務条件・給与の決定・処分などに不満や悩みをもつ国家公務員からの申立てに対応しています。また、公平審査制度に係る他省庁や地方自治体からの照会対応も行っています。

Q. 人事院を志望した理由は？

優秀な人材の確保をするためには、働く環境の整備がこれまで以上に重要だと考え、国家公務員を支える立場から国全体を支えることができる点に魅力を感じ、人事院を志望しました。

Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

周囲の職員の方々のサポートを受けながら、多様な業務を経験できる点です。悩みごとがあればすぐに相談できる雰囲気があり、成長できる職場だと感じています。

人事院を志望する受験者にひとこと！

国を支える国家公務員を支えるという仕事は、いわば縁の下の力持ちのような存在ですが、国を支える重要な仕事です。説明会などイベントに参加して、少しでも興味を持っていたら嬉しいです。ぜひ一緒に働きましょう！

Profile



カップケーキを作ったときの写真です！

所属部署

国家公務員倫理審査会事務局

専攻

社会学

公務員試験の勉強期間

1年6か月

試験区分

一般職

併願先

政令市、東京特別区、国税専門官

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

国家公務員の倫理保持の施策に関する業務を行っています。具体的には、職員に対する倫理制度説明会の企画・実施や研修教材の作成等、国民からの公務に対する信頼の確保に務めています。

Q. 人事院を志望した理由は？

「活動環境が整っていてこそ、人は能力を発揮できる」と思う瞬間が経験上たくさんありました。そのため、“国民を支える”国家公務員を支える人事院で、国家公務員が能力を最大限に発揮できる職場環境の実現に携わり、ひいては国民生活の向上につなげたいと思ったからです。

Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

色々なことに挑戦しているときです。所属部署では周りの方に助けていただきながら、様々な業務を任せられたり、所属部署以外では採用活動等に携わることができたり、若手のときから多くを経験できるのは人事院ならではのようです。

人事院を志望する受験者にひとこと！

人事院に興味を持ってくださり、ありがとうございます！国民のために働いている国家公務員を支える人事院の業務はとてもやりがいのある仕事です。ぜひ、みなさんの思いを官庁訪問で伝えてみてください！！

Profile



仕事終わりのかぎ針編
みが癒やし時間です

所属部署

関東事務局総務課

専攻

西洋近代史

公務員試験の勉強期間

1年4か月

試験区分

一般職

併願先

国税専門官、
東京特別区、民間企業

Q. 所属部署ではどんな仕事をしているの？

関東に所在する他省庁の職員に向けて、係長研修・キャリア研修などを実施しています。各機関の担当者・参加者・研修講師との連絡や調整、当日の資料作成や運営など研修全体に携わり、よりよい研修となるようブラッシュアップしながら実施しています。

Q. 人事院を志望した理由は？

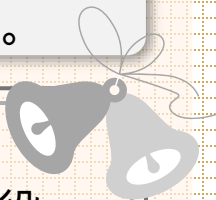
大学在学時のアルバイトで国家公務員の方にお世話になった経験から、様々な現場で活躍されている国家公務員の方を支える業務にやりがいと魅力を感じました。説明会に参加し、穏やかな雰囲気と長く楽しく働き続けられる環境だと感じて志望しました。

Q. 「人事院に入って良かった」と感じる瞬間は？

研修終了後に参加者の方から感謝されたときです。終了後のアンケートで、「仕事を辞めたいと思うこともあったが、研修を受けてもう少し頑張ってみたいと思った」という言葉をいただき、自身の業務が国家公務員のキャリアの支えていると感じました。

人事院を志望する受験者にひとこと！

人事院の業務は目に見えにくいですが、必ず「誰かの役に立っている」ものです。説明会などを通じて、人事院を肌で感じてみてください！お待ちしております！



～官庁訪問で心がけていたことは？～

「対話」を大切にして、「対話」を重ねる中で生まれた疑問を掘り下げてきました。その積み重ねが、人事行政への理解を深めることにつながりました。



緊張もしましたが、面接というより対話を意識して挑みました！

背伸びしすぎず、自分の言葉で話すように意識していました。準備も大切ですが、その場のコミュニケーションを大切に出来るよう心がけていました。

面接シートを暗記するのではなく、面接対応をされる職員さんとの会話のキャッチボールを意識することで、自分の人柄や組織との相性が伝わるのではないかと思います。

質問された内容にきちんと答えるようにしました。例えば、「簡潔に教えてください」という問に対して、冗長に話してしまわないように意識していました。

～官庁訪問で心がけていたことは？～

楽しむぐらいの気持ちで臨むことです。緊張すると堅苦しく縮こまりがちだったので、生き生きと前のめりになりながら話す・聞くということを意識していました。

笑顔で話すことです。「一緒に働きたい！」と思ってもらえるよう「自分らしさ」を伝えたいと思いながら臨んでいました。

職員の方と目を合わせてお話しすることを意識していました。

自分のアピールしたい魅力・ポイントを絞って、「これだけは伝えたい」という想いを伝えるようにしていました。

人事院への官庁訪問がほとんど初めての面接経験だったので、友人や先生等に面接官役をお願いし、緊張しても自分の言葉で聞かれたことにきちんと答えられる練習をしました。



人事院職員採用
公式キャラクター
「ひとにゃん」



HP、各種SNSのフォローも
よろしくお願いします♪

[人事院HP
\(職員採用情報\)](#)



[人事院公式X](#)



[人事院公式
Instagram](#)



最後までご覧いただき、ありがとうございました！